

◆ News Release ◆

株式会社阪急交通社

阪急交通社グループ 旅行概況(11月分)について

2022年11月の旅行取扱実績について、下記のとおりお知らせします。

株式会社阪急交通社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	687,425	35,331	1945.7%	14,591,968	4.7%
国内旅行	15,791,823	11,265,365	140.2%	14,812,867	106.6%
外国人旅行	163,370	0	—	523,645	31.2%
合 計	16,642,618	11,300,696	147.3%	29,928,480	55.6%

【概況】

11月の営業概況は、総取扱額166億4,261万8千円、2019年同月比55.6%となりました。

10月11日以降の入国時における大幅な規制緩和により、11月の訪日外国人数は2019年の4割程度と回復が進んでいます。一方で、出国者数は2割程度と、依然として海外旅行は、出口が見えない状況が続いています。欧米で進む感染症への規制緩和がアジアでも進展しつつあり、当社においても海外旅行は、前月と比較すると、韓国やベトナムで顕著な集客増がありました。全体としては回復の速度はまだ鈍い状況で、大きな回復には至りませんでした。

国内旅行は、全国で「全国旅行支援」を活用した旅行商品の募集広告を増やし、展開を拡大しました。その結果、航空機や新幹線等を利用した長距離旅行の集客も順調に伸び、沖縄や九州など多くの方面で前月を上回りました。全体では2019年同月比106.6%となり、前月の89.0%から大きく回復が進みました。

株式会社阪急阪神ビジネスラベル

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	1,996,521	583,761	342.0%	3,198,475	62.4%
国内旅行	220,707	130,662	168.9%	284,859	77.5%
外国人旅行	0	0	—	10,275	—
合 計	2,217,228	714,424	310.4%	3,493,610	63.5%

【概況】

11月の営業概況は、総取扱額22億1,722万8千円、2019年同月比63.5%となりました。

海外旅行は、入国規制が緩和された韓国、台湾をはじめとしたアジア諸国への業務渡航が増加した一方で、市場の大きな中国の入国規制が続いているため、全体の回復は限定的でした。

国内旅行は、団体旅行の取り扱いが増加し前月を上回りました。出張も回復の兆しがみられたものの、感染拡大が「第8波の入り口に差しかかった」という見方もある中で、全面的な回復には至らず、全体では2019年同月比77.5%に留まりました。

阪神トラベル・インターナショナル株式会社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	118,738	24,920	476.5%	332,612	35.7%
国内旅行	811	3,024	26.8%	5,607	14.5%
外国人旅行	0	0	—	0	—
合 計	119,550	27,945	427.8%	338,220	35.3%

【概況】

11月の営業概況は、総取扱額1億1,955万円、2019年同月比35.3%となりました。

グループ3社合計取扱額

株式会社阪急交通社、株式会社阪急阪神ビジネスラベル、阪神トラベル・インターナショナル株式会社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	2,697,009	622,816	433.0%	17,692,960	15.2%
国内旅行	15,948,296	11,366,073	140.3%	15,004,121	106.3%
外国人旅行	163,370	0	—	533,920	30.6%
合 計	18,808,676	11,988,891	156.9%	33,231,001	56.6%

*グループ内取引を相殺したものです。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋3-3-9 TEL:03-6745-7333 / FAX:03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-25 TEL:06-4795-5711 / FAX:06-4795-5724